

施工前の注意事項

- ・施工前に安全上の注意をよくお読みのうえ、正しく取付けてください。
- ・注意事項は安全に関する重要な内容が記載されていますので、必ず守ってください。
- ・施工後は正常に動作することを確認してください。



……「注意」この指示を無視して誤った取扱をすると、障害または、物的損害が発生する可能性があります。



……このマークは、「接触禁止」の内容です。



……このマークは、してはいけない「禁止」の内容です。



……このマークは、必ず実行していただく「強制」の内容です。



……このマークは、「分解禁止」の内容です。

⚠ 取付に関する注意

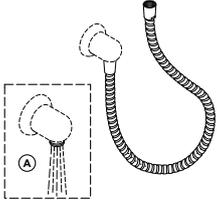
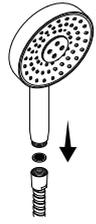
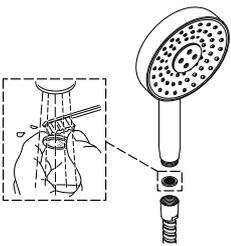
	施工・交換・移設は、必ず専門の配管工事業者に依頼してください。誤った施工は、落下・漏水・壁やカウンターの破損の原因となります。		お手入れ・交換などでハンドシャワーやホースを取り外す場合は、必ず事前に止水してから作業を行ってください。
--	---	--	--

⚠ 使用に関する注意

	シャワーホースは、極端なねじれ・折れ曲がり・踏みつけにより亀裂や破損が生じるおそれがあります。ときどき外観を点検し、ひび割れや漏れがある場合は使用を中止し、ホースを交換してください。		シンナー・塗料・強酸／強アルカリの薬品などを長時間ためたり放置したりしないでください。表面仕上げの劣化や変色の原因となります。
	ハンドシャワーやスライドバーを手すり代わりに使用しないでください。体重をかける・ぶら下がる・強く押すなどの行為は、器具や壁内部配管の破損・落下・けがの原因となります。		使用前には、混合水栓・サーモスタットバルブ側で水温・水量を調整し、必ず手で温度を確認してから身体に当ててください。特に小さなお子様や高齢の方には、やけど防止のためぬるめのお湯を推奨します。

必要工具および現場手配品



<p>⚠ 警告: 人的傷害または物的損害の危険があります。 やけどの危険があります。水温が高いと重度のやけどを引き起こす可能性があります。バルブの水温は49℃以下に設定してください。</p> <p>最低流量での安全を確保するために、適切な最小流量定格を持つ自動補償バルブを選択してください。</p> <p>配管工事規定により、ハンドシャワーに逆流防止装置を設置することが義務付けられています。配管業者にご相談ください。</p>	<p>お知らせ 説明で使用している図が、一部本製品の形状と異なります。裏面の部品図を参照して該当部品をご確認ください。</p>	<p>1 洗管 対応ホース（付属していません）を取り付ける前に、ゴミを洗い流してください。</p> 	<p>2 ハンドシャワーの取付 対応ホースにハンドシャワーを取り付けてください。ホースとハンドシャワーの間にスクリーンウォッシャーを配置してください。</p> 	<p>3 シャワーの確認 水を流しながら、問題がないことを確認してください。お手入れ方法としてノズルからゴミを定期的に拭き取ってください。</p> 
<p>お手入れ方法 定期的にスクリーンウォッシャーから汚れを洗い流してください。</p> 	<p>吐水モードの切り替え モデルによって背面に吐水モードの切り替えボタンがあります。使用用途によって切り替えてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> A.フルカバースプレー（全身用広範囲） B.ディープマッサージスプレー（リズムミカルな強めの水流） C.クラウドスプレー（やわらかな微細な水滴） 